

**フルミオキサジンに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）
についての意見・情報の募集結果について**

1. 実施期間 平成26年3月25日～平成26年4月23日
2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送
3. 提出状況 1通
4. コメントの概要及びそれに対する食品安全委員会の回答

意見・情報の概要※	食品安全委員会の回答
<p>除草剤でこれほど膨大な毒性試験を行った農薬はないと思います。資料は良く整理され理解できました。以下の意見を述べさせていただきます。</p> <p>1. 当物質は自然界で易分解される様子なので、ヒトへの健康リスクは極めて低いと思われませんが、主な分解物の遺伝毒性はどうなのか気になりました。</p> <p>2. ADI 値は妥当でしょう。</p>	<p>1. について 加水分解試験等で、主な分解物としてM1、M16、M19等が検出されていますが、ラットを用いた動物体内運命試験においても検出されていることから、フルミオキサジンを用いた遺伝毒性試験において、主な分解物についての影響も含まれていると考えられます。 食品安全委員会としては、今回設定したADIに基づく適切なリスク管理措置が実施されれば、本剤の食品を介した安全性は担保され则认为します。 いただいた御意見はリスク管理にも関係するものと考えられることから、リスク管理機関である農林水産省及び環境省に伝えます。</p> <p>2. について 御意見ありがとうございました。</p>

※頂いた意見・情報をそのまま掲載しています。